

● 基礎学力 UP チャレンジテストの問題と解説の特長

一.【つなげて覚える問題構成】

人体や疾病の知識が、基礎看護学の問題を解くためにどう活用し、どうつなげていくのかに気付ける問題。

二.【圧倒的に詳しい解説書】

問題を解くための思考や知識を導く充実したオールカラーの解説. 1問につき解説1~2ページの大ボリューム!

三.【明解で詳細な成績表】

個人の弱点がすぐわかる紙の成績表に加え、最短2日でわかるWeb成績表をご用意します. より早く適切な指導が学生個々の学力向上に大きく寄与いたします.

出題範囲【各20問・合計100問】

▶ 専門基礎分野

- ・人体の構造と機能
- ・疾病の成り立ちと回復の促進

▶ 専門分野 I (基礎看護学)

- ・看護学概論
- ・看護技術 I (生命活動と日常生活を援助するための看護技術)
- ・看護技術 II (診療を補助するための看護技術)

【特長1】 つなげて覚える問題構成

知識の結びつけを訓練します!

本模擬試験は単純に「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「基礎看護技術」を縦割りの形で、それぞれ別個に学習するためのテストではありません.

例えば、「人体の構造と機能」がなぜ「日常生活を支援するために必要な看護技術」を実践するために必要なのか、どこでどのように活用されるのかといった“具体的にこれらがどうつながっていくのか”に気づけるような問題の構成・解説とし、他社の模擬試験にはない学びを提供していきます.

問題【見本】

人体の構造と機能 心臓の構造と機能がわかる

問題 49 人体

心臓の栄養血管はどれか。

1. 肺動脈
2. 冠動脈
3. 胸大動脈
4. 内臓動脈
5. 肋間動脈

問題 50 疾病

急性心筋梗塞で正しいのはどれか。

1. 心筋虚血は発症後1時間以内
2. 発症早期の胸痛は持続的
3. 右肩へ放射痛を訴える
4. ブラークの徴候を認める
5. 数分で治癒する

生命活動と日常生活を援助するための看護技術 正しい援助の方法がわかる

問題 51 基礎看護技術

急性心筋梗塞の患者。呼吸困難を訴える場合の体位で適切なものはどれか。

1. 腹臥位
2. 膝胸位

1つの疾患に対して、人体→疾病→基礎看護技術の順に出題し、知識をつなぎながら定着させます。

特に要復習の項目を具体的に示します!

- ・設問ごとに判定が示されます。
- ・全国正答率60%以上の設問で誤答した場合、赤字で示されます。間違えてはいけない問題が明確になり、効果的な弱点対策となります。

※画像は見本であり本番とは異なります。

【特長2】 圧倒的に詳しい解説書

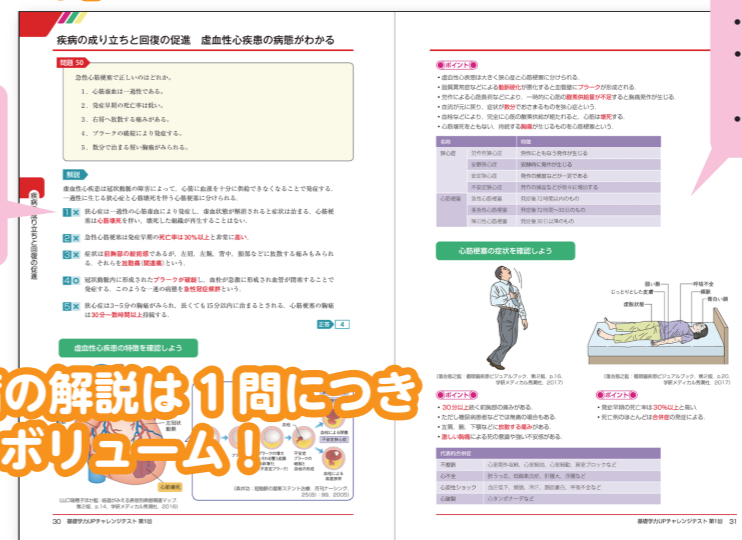
復習・振り返りを重視します!

模試を受験することの意義は、知識の定着度チェックや本番への慣れ等、様々ありますが、弊社が一番重視している事は受験者の復習・振り返りです. そのために、看護師国試合格チャレンジテスト同様、設問ごとに解説を施し、詳しくて誰にでも理解できるわかりやすい解説書をご提供いたします. 個人で復習して力がつく解説書です.

解答解説書【見本】

選択肢ごとに解説を施すことで、復習範囲が広がり、確実な知識の定着につながります。

解剖・疾病の解説は1問につき2ページのボリューム!



- ・解説が圧倒的に充実!
- ・イラストを多用して視覚的に理解できるようにしています。
- ・全ページオールカラーです。

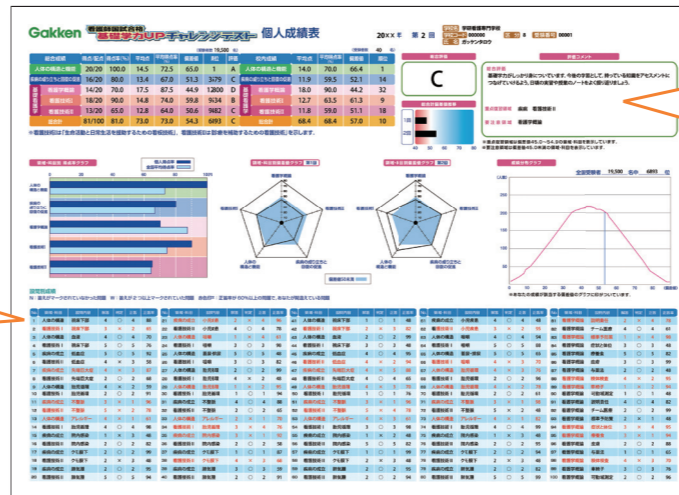
※画像は見本であり本番とは異なります。

【特長3】 明解で詳細な成績表

分析結果が一目瞭然です!

チャレンジテストでも定評ある細かい分析とオールカラーでわかりやすい成績表をお届けします. 毎月一度の紙成績表返送に加えて、Web成績表もご用意いたします. マークシートが学研に到着後翌営業日よりWeb成績表の閲覧が可能です. 全国集計値が最短2日でわかり、学生一人ひとりへの適切な指導に大変役立ちます.

個人成績表【見本】



今後の学習の方向性がわかる! 的確なコメント

学生個々の評価をわかりやすい文章で説明し、今後の学習の方向性を示します. 重点復習領域・要注意領域では不得意・弱点領域を示します. 集中的復習が必要な領域が明確になります.

教員用資料【見本】

